

# スカイダクト TDシリーズ

## 仕様書

掲載内容

---

1. 適用範囲	1
2. 製品仕様	1
3. 収納サイズ目安	2
4. 施工例	2
5. 施工上のご注意	3

1. 適用範囲

本仕様書は、スカイダクトTDシリーズに適用します。  
スカイダクトTDシリーズは、令和4年版 国土交通省機械設備工事標準仕様書 適合品です。

2. 製品仕様

スカイダクトTDシリーズの製品仕様を表-1に示します。

表-1 製品仕様

品名	型番	呼びサイズ	用途	材質	色
ダクト	K-TD	6,8,10,14	直線ダクト	ASA樹脂 (内面ABS樹脂)	C : アイボリー (マンセル 約5Y7.5/1 日塗工 D25-75B 近似)  W : ホワイト (マンセル約 N9 日塗工 DN-90 近似)  H : グレー (マンセル 約 N6.5 日塗工 DN-65 近似)  T : ブラウン (マンセル 約10YR3/1 日塗工 D19-30B 近似)  K : ブラック (マンセル 約N1 日塗工 DN-10 近似)
ウォールカバー	K-TDW	6,8,10,14	壁面取出し	ASA樹脂	
ウォールカバー直付用	K-TDWA	8	壁面取出し		
ウォールカバー丸フランジ	K-TDWM	8,10	壁面取出し		
ウォールカバー換気	K-TDWK	8	壁面取出し		
ウォールカバー換気丸	K-TDWX	8	壁面取出し		
平面エルボ	K-TDK	6,8,10,14	平面90°曲り		
平面エルボミニ	K-TDKM	6,8	平面90°曲り		
平面エルボ45°	K-TDKN	6,8,10,14	平面45°曲り		
立面エルボ	K-TDC	6,8,10,14	立面90°曲り		
立面エルボミニ	K-TDCM	6,8	立面90°曲り		
立面エルボ45°	K-TDCN	6,8,10,14	立面45°曲り		
ひねりエルボ	K-TDH	8	ひねり90°曲り		
チーズ (異径アダプタ付)	K-TDT	8,10,14	分岐継手		
異径アダプタ	K-TDA	86,106 108,1410	継手サイズダウン用		
ジョイント	K-TDJ	6,8,10,14	直線・自在ダクト継手		
異径ジョイント	K-TDR	108	異径ダクト継手		
背面分岐ジョイント	K-TDB	10	壁面取出し継手		
段付ジョイント	K-TDD	6,8,10	段差越え		
エンドキャップ	K-TDE	6,8,10,14	端末継手		
壁貫通キャップ	K-TDWC	6,8,10,14	化粧プレート		
シーリングキャップ	K-TDS	6,8,10,14	貫通穴化粧カバー		
フレキシブルダクト	0.5m	K-TDF	65,85	PE樹脂 + EVA樹脂	
	0.8m		108,148		
	1.0m		610,810		
フレキシブルダクト (フリー)	1.5m	K-TDFC	615,815		
フレキシブルダクトサドル	K-TDFS	6,8,10,14	フレキシブルダクト 固定具	ASA樹脂	
バンドホルダー	K-TH7A	-	ダクト内配管固定具	ナイロン (PA6)	乳白色
化粧ダクトねじ (100本入り)	K-TN23B	-	組立・固定用	SUS410 (特殊表面処理)	-

### 3. 収納サイズ目安

スカイダクトTDシリーズの収納サイズの目安を表-2に示します。

表-2 収納サイズ目安

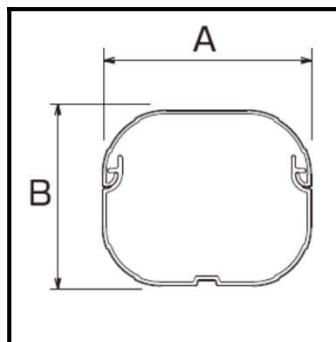
タイプ	適用銅管 (保温材厚10mm以下、ドレンホース、電線を含む)
6型	φ6.35×φ9.52 <sup>※1</sup>
8型	φ6.35×φ9.52 または φ9.52×φ15.88
10型	φ19.05×φ22.22 または φ6.35×φ9.52 の2組
14型	φ6.35×φ12.70 と φ9.52×φ15.88 の2組

※1 保温材厚8mmの場合

表-3に示す寸法を参考にして、スカイダクトTDシリーズのサイズを選定します。

表-3 ダクト断面寸法

タイプ	寸法 (mm)	
	A	B
6型	60	58
8型	75	63
10型	100	70
14型	140	80



### 4. 施工例

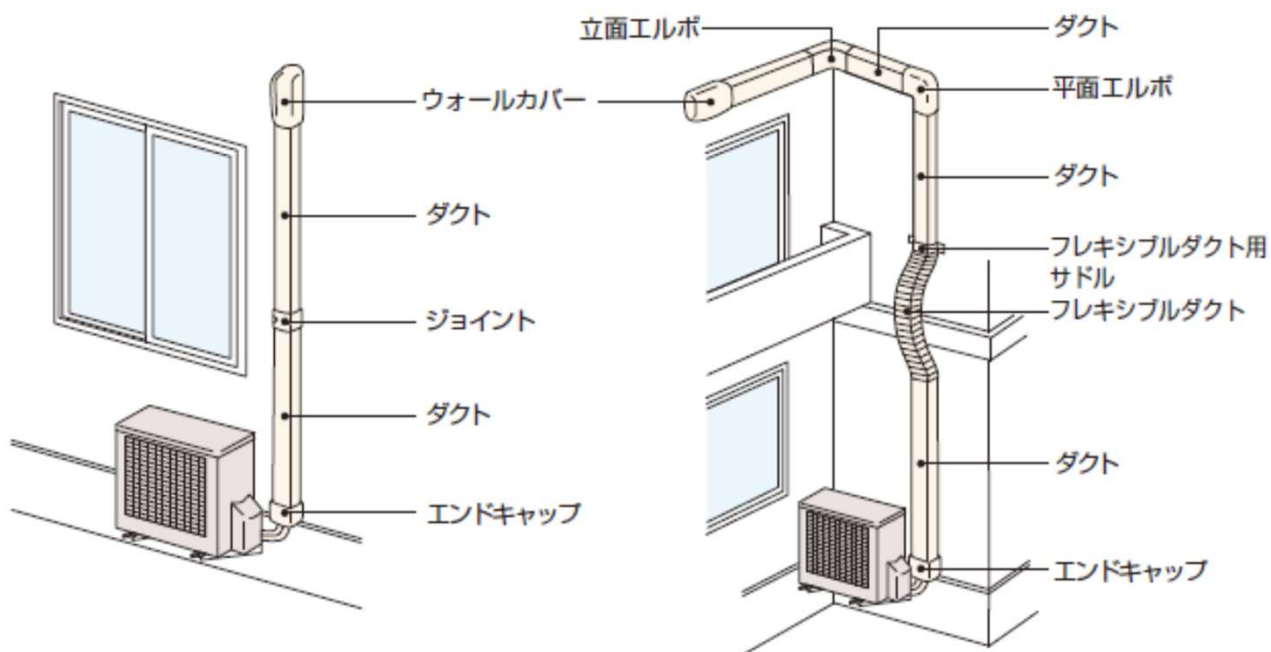


図-1 一般住宅

図-2 段差のある場合

## 5. 施工上のご注意

- 本製品は防水構造ではありません。必要に応じて防水処理を処してください。
- 壁面貫通部は雨水浸入防止のために、配管などの隙間にコーキングやパテ埋めなどを行ってください。横引き設置などでダクト内に雨水が溜まるおそれがある場合も同様の処置が必要です。
- ダクトカバーがズレないように、末端にはエンドキャップや継手を取り付けてください。
- 熱変形を防ぐため、周囲温度が $-20^{\circ}\text{C}\sim 70^{\circ}\text{C}$ の範囲で保管・ご使用ください。特に炎天下の車内での放置は絶対に避けてください。
- 保管や設置の際には荷重や応力が加わった状態にならないようにしてください。長期間荷重や応力が加わった状態では、 $70^{\circ}\text{C}$ より低い温度でも変形することがあります。横引き配管の場合は、配管のたわみや蛇行によりダクト内部から応力が加わることがないようにバンドホルダー（K-TH7A）および市販の結束バンドを使用して配管を固定してください。



図-3 横引き配管

- ダクト表面温度は、周囲温度や直射日光の輻射熱により上昇します。下記の環境下ではダクト表面温度が高温になりやすいため保管や設置を避けてください。
  - ・ 炎天下の車内
  - ・ 蓄熱しやすい壁や建具の近傍
  - ・ 熱が発生する設備の近傍
  - ・ 太陽光が反射する金属製フード、遮熱塗料の塗装面近傍
- 特にブラックやブラウンは輻射熱により温度上昇しやすいため、極力日陰になる場所に設置することをお勧めします。
- 各部品の組み立ては付属の専用ねじをご使用ください。
- 壁面等に固定するねじは、化粧ダクトねじ（K-TN23B）または市販の座付きなべねじか、トラスねじをご使用ください。皿ねじまたは、ラッパねじを用いると割れが発生するおそれがあります。
- インパクトドライバーのご使用は、製品を破損するおそれがありますので極力使用しないでください。特に凹凸のある壁面に取付ける場合は、製品が割れるおそれがありますので使用しないでください。
- 製品の組み立てはトルクドライバー等を使用し、 $1.5\text{N}\cdot\text{m}$ （約 $15\text{kgf}\cdot\text{cm}$ ）以下のトルクとなるように調整をお願いします。
- ダクト施工の場合、ダクト1mにつき1箇所を目安にねじで固定してください。
- フレキシブルダクトは平面曲がりでは $90^{\circ}$ 以下、立面曲がりでは段差越え用にご使用ください。急な曲がりにはご使用できません。

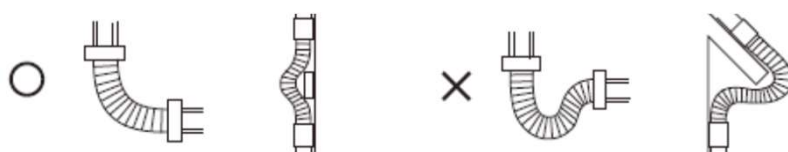


図-4 フレキシブルダクト曲がり例